

くにみ 議会だより

KUNIMI

令和7年
(2025年)

No.209

9月議会号

議会だよりは
議会ホームページからも
ご覧になれます



〔ぎかいの役割〕



の主な質疑



令和6年度一般会計決算の概要

令和6年度一般会計決算は、歳入総額72億9597万円（前年対比5・5%減）、歳出総額は67億2696万円（前年対比4・5%減）でした。また、歳入歳出差引5億6901万円のうち翌年度に繰り越すべき財源は6185万円で、実質収支は5億716万円の黒字決算となりました。

急激な少子高齢化、グローバル化、社会経済危機、環境問題、物価高騰、アメリカ合衆国による関税措置など、これまでにない規模での新たな課題が生まれています。

町では、さらなる財源確保と徹底した歳出削減などに引き続き取り組み、安定した財政運営に努めていく必要があります。

健全化判断比率等

（ ）内は昨年度

- 実質収支比率
⇒ 赤字なし（赤字なし）
- 連結赤字比率
⇒ 赤字なし（赤字なし）
- 実質公債費率
⇒ 3.9%（3.3%）
- 将来負担比率
⇒ 0.4%（△1.0%）
- 資金不足比率（水道事業、下水道事業、土地開発事業）
⇒ 資金の不足なし

「くにみももたん広場」事業について

問 ももたん広場運営事業において、遊具の整備や修理はどのように予算化されていたのか。

佐藤教育施設課長 遊具の修繕については需要費の中の修繕料から支出している。

問 年間2万1795人の方々に利用していただいているが、町内と町外の利用者の割合はどのようになっているのか。

佐藤教育施設課長 概ね2割から3割が町内の利用者、それ以外については町外の利用者という比率になっている。

問 この事業は、県の支援により運営ができており、補助金が無くなれば運営が困難となるが、県の予算は来年度以降も確保できる見通しがあるのか。

佐藤教育施設課長 現時点では、確定的な情報は来っていないが、来年度の補助事業は継続の見込みであると聞いている。

問 今後8年度以降は、補助制度が無くなる可能性がある。7割以上の町外利用者のためにこの事業を継続していくのか、町の考えをお聞きたい。

村上町長 町内外から、年間2万人以上の子育て世帯の利用者があること、交流人口の創出の重要性を鑑み、現時点においては新たな財源を確保し継続していくのが妥当だと考えている。



令和6年度 決算認定

もくじ

- P2-5 令和6年度決算認定
- P6-7 条例・補正予算
- P8 一部事務組合
- P9-14 一般質問
～議員6人登壇～
- P15 議員活動報告
- P16-17 議会報告懇談会
- P18 私たちの町内会
～第一町内会長に
聞きました～

道の駅国見の第2駐車場について

問 道の駅は大変混雑しており、急ぎ整備が必要な事もわかるが、現在のトラック等の区画を乗用車用に変更し、検討中の場所をトラック用に変更する検討は行ったか。

大勝産業振興課長 国土交通省に確認したところ、防災拠点という考え方があり、現実的には難しいと考えている。今後、整備内容・スケジュール等を含め決まり次第詳細を説明する。



道の駅「第2駐車場予定地」

ヘルプマーク



ヘルプマークに対する理解促進について

問 ヘルプマークの交付状況は。

黒田福祉課長 6年度末で、肢体不自由18、内部疾患8、聴覚2、視野6、知的6、精神10、難病7など65件である。

問 18件伸びたが認知度はまだ低い。災害時は障がい者が災害弱者になるし、見た目で分からない障がい者はより深刻だ。広報以外での普及啓発はどうしてきたのか。

黒田福祉課長 いきいきサロン24カ所、通いの場21カ所で説明を行った。

問 私も8年ほど視野で着用しているが、声をかけられたのは日航機内で1度だけだ。目にする機会が多い大都市部でも認知度は低いし、地方はさらに低い。着用する側だけでなく、健常者へどう浸透させていくか知恵を出し、啓発に努めてほしい。

黒田福祉課長 9月広報に掲載したが、いきいきサロン、生きたいデイサービス等、一層啓発に努めたい。

くにみ議会だより

発行／福島県国見町議会

〒969-1792

福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二1番7

TEL.024 (585) 3295 FAX.024 (585) 2181

<https://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/gikai/>

編集／議会広報常任委員会

発行日／令和7年(2025年)10月24日

発行責任者／議長 佐藤 定男

決算認定第1号

令和6年度

国見町一般会計決算

CⅠ事業の成果は

問

(佐藤 孝議員)

成果として口
ゴ等がまとまったが、
6年度以前に取り組ん
できた成果はどう活か
されたのか。

佐藤企画
調整課長

4年度と
5年度で約

1584万の事業成果
で得た、町民からの聞
き取り調査がある。6
年度には業者を替えて
仕切り直しをして、今
回の成果になった。

有害鳥獣対策事業の設置内容は

問

(蒲倉 孝議員)

獣害侵入防止

装置は、当初予算の答
弁でネットの間にグレ
ーピング(熊手みたい
な物)を5台テスト的
に設置するとの答弁だ
が、決算では全く違う

内容になっているのは
なぜか。

大勝産業
振興課長

地元町内
会等々と協
議した結果、現実的に
設置が難しいとの判断
で、通信機器の購入に
充てた。

ふるさと振興基金の今後は

問

(渡辺勝弘議員)

ふるさと振興

基金積立金がビジネス
訓練所に大きい補助金
として補助されている
がその理由は。

大勝産業
振興課長

農業ビジ

ネス訓練所
の活動費用への指定が
あり、ふるさと振興基
金から充当を行っている。

問

(渡辺勝弘議員)

ふるさと振興

基金はふるさと納税で
あることから、金額は
定まっていない。今後
もふるさと納税をして
頂けるような対策は考
えているのか。

村上総務
課長

返礼品の
品目の拡大

とふるさと納税のポー
タルサイトを積極的に
活用して認知度を高め、
新たな需要の拡大に努
めていきたい。

高齢者運転免許返納支援は

問

(山崎健吉議員)

高齢者運転免

許返納者の2年間の人
数とタクシー券支給額
を伺う。

黒田福祉
課長

返納者1
名に付き1

万円、令和5年度37

問

(山崎健吉議員)

ふるさと振興

年度ごとに返

納者数と支給額が違う
のはなぜか。

決算認定第2号

令和6年度国見町

入山財産区特別会計

問

(小林聖治議員)

入山財産区の

決算について、山林の
所在地は宮城県白石市
小原地区とあるが、そ
こに風力発電が計画さ
れているとのこと。

と。このことに
ついて詳しく説
明願う。

大勝産業
振興課長

風力発電の設
置計画がある。
現在、地元に対
して説明会を行
っている段階で



入山財産区境界踏査の様子

黒田福祉
課長 有効期間
は交付の日
から1年間だが、年度
をまたぐ方もいる。ま
た、タクシー券を利用
しない方もいる。

決算認定第5号

令和6年度国見町国民健康保険特別会計決算

問

(佐藤 孝議員)
特定検診受診

率は60%の目標をほぼ達成したが、メタボに該当した現状は。また、検診後の追跡指導や診察の動機づけをどう行ったのか。

大
ほけん課長 勝

メタボ 該当者は

20・3%であった。検診後は、保健師等の健康教室・相談、検診会場での保健指導、訪問個別指導等を行った。

決算認定第10号

令和6年度国見町水道事業会計歳入歳出決算

問

(蒲倉 孝議員)
損益計算書の

欠損金(赤字)を積立金から繰り入れしているが、キャッシュフロー計算書では現金残高

3億868万円のお金があるように見える。なぜ、複数借金がある中で更に借金するのか。

佐藤
上下水道課長

今後、どの程度現金



水道管更新工事

を保有すれば良いか、事業収益と投資のバラ

問

(佐藤 孝議員)
来年度の保健

師採用予定は。現時点で課村上総務長の予定はない。



ンスを考慮し、健全な水道事業経営に努める。

問

(蒲倉 孝議員)
現在は水道漏

水等が多発しているため、緊急工事に必要だが、令和7年度の計画見直し等はあるのか。

佐藤
上下水道課長

水道事業

水道事業経営戦略に基づいて執行しており、計画の見直しを行う場合はその都度説明する。



一般会計主要
施策の成果



個別の主要
施策の成果

令和6年度
決算の詳細は
下記の資料を
ご覧ください。



特別会計
決算の概要

パソコンでご覧になる方はこちら
(町の財政状況-決算のあらまし-令和6年度決算)

→ <https://www.town.kunimi.fukushima.jp/soshiki/1/181.html>

令和6年度特別会計決算状況

| 会 計 名 | 歳入総額 | 歳出総額 |
|---------------|-----------|-----------|
| 後 期 高 齢 者 医 療 | 1億8362万円 | 1億8087万円 |
| 国 民 健 康 保 険 | 10億601万円 | 9億9552万円 |
| 介 護 保 険 | 16億4240万円 | 16億1543万円 |
| 土 地 開 発 事 業 | 7万円 | 0円 |
| 渴 水 対 策 施 設 | 1241万円 | 1183万円 |
| 大 木 戸 財 産 区 | 16万円 | 12万円 |
| 入 山 財 産 区 | 27万円 | 21万円 |
| 石 母 田 財 産 区 | 681万円 | 571万円 |

令和6年度水道事業会計

| 収 支 別 | 収入 | 支出 |
|-----------|----------|----------|
| 収 益 的 収 支 | 2億4539万円 | 2億5681万円 |
| 資 本 的 収 支 | 7031万円 | 1億7016万円 |

資本的収支の不足分は過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

令和6年度下水道事業会計

| 収 支 別 | 収入 | 支出 |
|-----------|----------|----------|
| 収 益 的 収 支 | 2億1261万円 | 1億9997万円 |
| 資 本 的 収 支 | 6740万円 | 1億4749万円 |

資本的収支の不足分は損益勘定留保資金等で補てんしました。

町債(借金)年度末現在高

| 会 計 名 | 令和6年度 | 令和5年度 |
|-------|-----------|-----------|
| 一般会計 | 54億7205万円 | 54億4082万円 |

主な基金年度末現在高

| 基金 | 令和6年度 | 令和5年度 |
|----------|----------|----------|
| 財政調整基金 | 8億6607万円 | 8億6529万円 |
| ふるさと振興基金 | 2億1921万円 | 1億7037万円 |
| 復興基金 | 5001万円 | 1億491万円 |
| 公共施設整備基金 | 3億2061万円 | 3億2032万円 |
| 文教施設整備基金 | 3億3058万円 | 3億3027万円 |

条例制定

【議案第54号】

国見町手話言語条例

問 (矢戸武志議員)
国の流れで、

当町でも手話言語条例が提出された。当町では、この機会に何に取り組むのか。例えば、手話ができる人を増やす取り組み、手話講座の開催等を考えているのか。

黒田福祉課長 今後、手話を予定している。

問 (佐藤 孝議員)
資格を有した手話ができる方を把握しているか。

黒田福祉課長 手話通訳士の登録が可能な方の把握は出来ていない。

問 (佐藤 孝議員)
社会的弱者を

救うのは政治の原点

だ。町が発信する場面で手話を行ってきた記憶がないので、早急に資格者を把握し、手話バンク的な組織はできないか。

黒田福祉課長 対象になりうる方の把握は早急に行う。社協ボランティアセンター登録も促したい。



補正予算

【議案第56号】

国見町一般会計補正予算(第3号)

問 (蒲倉 孝議員)
上野台運動公

園施設の修繕工事948万円補正増の工事内容とは。

小野生涯学習課長 4つの工事を計上している。

①屋外テニスコート防風ネットの支柱更新工事。

②グラウンド法面の防草シート設置工事。

③運動場防風ネットの更新工事。

④森江野第2体育館の床研磨塗装工事。

問 (蒲倉 孝議員)
同様の施設で、配管および濾過装置が破損しているプールの修繕は、どのように考

えているのか。民間企業へ委託などの検討はされているのか。

小野生涯学習課長 プールを利用できるような状態にするためには、多額の費用がかかるため、現在は利用を再開する予定はない状況。



現在の上野台運動公園プール

問 (佐藤 孝議員)
町のサーバー

構築業務の補正予算には、百条委員会で提言した容量の拡大も含まれているのか。

佐藤企画調整課長 今回の事業は、国による基幹システム標準化18業務に該当しないシステム用のサーバーを新設するもの。メールサーバー容量の拡大は対応済みで、現在は個人が消去しても、サーバーには送受信の記録が残っている。

問 (松浦常雄議員)
工事費3148万円の内訳は。

中條建設課長 令和6年度の町内会要望と令和7年度の町内会要望、さらにPTA連絡協議会からの要望など、道路の維持管理に係る工事を計上した。

問 (渡辺勝弘議員)
 初予算において計画的に更新しているはずだが、あえて補正をかけたまでも購入しなければならなかった理由は。

課上総務
 車両については、年度途中であるが故障が多発しており修理が困難と考え、各課での事業、研修などの需要があり購入に至った。

問 (渡辺勝弘議員)
 公用車には、リース車両もあるが、あえてリースではなく直接購入にいたった理由は。

課上総務
 長期的に使用する場合においては、購入する方がトータルコストを低く抑えるものと判断した。

問 (山崎健吉議員)
 イルミネーション事業は数年前にや

めたと聞いているが、復活させるのか。

大勝産業 イルミネーションの実施については、子ども議会でも再開を望む質問があり、また地域の賑わい創出に寄与するということで今回計上した。

問 (山崎健吉議員)
 今回行うのは道の駅だけなのか。他に町内では検討しているのか。

大勝産業 振興課長
 今回は、道の駅のみでの実施を予定している。



イルミネーション(道の駅)

議 決 の 結 果

| 議案番号 | 件 名 | 備 考 | 結 果 |
|--------------|-----------------------------|--|--------|
| 報 告 第 8 号 | 健全化判断比率の報告について | 実質赤字額又は連結実質赤字額なし、実質公債費率3.9%、将来負担比率0.4%。 | 報 告 |
| 報 告 第 9 号 | 資金不足比率の報告について | 土地開発事業特別会計・水道事業会計・下水道事業会計について、資金不足比率算定なし。 | 報 告 |
| 報 告 第10号 | 教育委員会の事務に係る点検評価報告について | 教育委員会に属する事務の管理及び執行の状況について点検評価を行い、その結果を議会へ報告するもの。 | 報 告 |
| 議 案 第54号 | 国見町手話言語条例 | 手話への理解の促進及び手話の普及について必要な事項を定めるもの。 | 原案可決 |
| 議 案 第55号 | 国見町税特別措置条例の一部を改正する条例 | 地域未来投資促進法に基づく税制優遇期間延長による対象期間の延長その他文言の整理。 | 原案可決 |
| 議 案 第56号 | 令和7年度国見町一般会計補正予算(第2号) | 歳入歳出補正前 67億8390万円 歳入歳出補正後 70億5542万円 | 原案可決 |
| 議 案 第57号 | 令和7年度国見町介護保険特別会計補正予算(第1号) | 歳入歳出補正前 14億7483万円 歳入歳出補正後 15億6548万円 | 原案可決 |
| 議 案 第58号 | 令和7年度国見町下水道事業会計補正予算(第1号) | 資本的収支 収入補正前 5820万円 収入補正後 1億190万円 支出補正前 1億4428万円 支出補正後 1億8798万円 ※収益的収支は補正なし | 原案可決 |
| 選 挙 第 1 号 | 国見町・桑折町有北山組合議会議員選挙 | 第1選挙区 (新任) 花瀬 秀樹 第2選挙区 (再任) 横山 孝夫 第3選挙区 (再任) 高野 武志 第4選挙区 (再任) 菅野 義昭 第5選挙区 (再任) 秦 富夫 第6選挙区 (再任) 高橋 俊郎 第7選挙区 (再任) 佐藤 信成 令和7年9月30日任期満了のため。 | 当 選 |
| 同 意 第 4 号 | 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて | (再任) 高橋 幸子 令和7年9月30日任期満了のため。 | 同 意 |
| 諮 問 第 1 号 | 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて | (新任) 仲野 達也 現任者の任期令和7年9月30日任期満了のため。 | 適任と認める |

※ 一部事務組合報告

※一部事務組合とは
複数の市町村が、事務の一部を共同で行うために設置する団体

伊達地方消防 組合議会

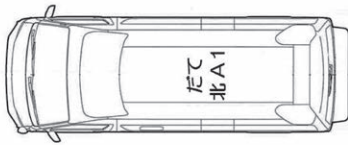
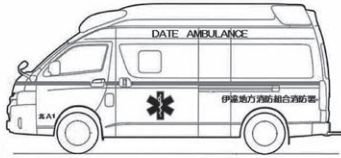
令和7年7月2日、

伊達地方消防組合消防本部において第3回議会臨時会が開催されました。

・報告第1号 専決処分の

報告 消防車両が起こした物損事故に係る損害賠償について、相手方との和解が成立したことを報告したものの。

・議案第5号 動産の取得 について 北



消防組合北分署配置予定の救急車(イメージ)

分署に配置する災害対応特殊救急自動車1台の更新について指名競争入札を行った結果、契約の相手方が決定したため、議会の議決を求めるもの。本議案は、原案通り可決されました。

(報告者 佐藤 孝)

伊達地方衛生 処理組合

令和7年8月7日、

伊達地方衛生処理組合会議室において、以下の議案が審議されました。

・議案第10号 伊達地方衛生処理組合特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について(非常勤特別職として、新たに「ごみ焼却施設建設に伴う委員会委員」を追加。)

・議案第11号 令和7年度伊達地方衛生処理組合一般会計補正予算第1号(歳出予算について、議会費と総務費を増額補正。歳入は基金からの繰入金を増額。)

・議案第12号 令和7年度伊達地方衛生処理組合ごみ処理事業特別会計補正予算第1号(歳出予算における「ご



伊達地方衛生処理組合による焼却炉の更新が予定されているごみ焼却施設

み焼却施設建設に伴う委員会委員」報酬および費用弁償の追加、ごみ焼却施設建設に関する債務負担行為の変更など。)

議案はいずれも原案通り可決されました。
(報告者 穴戸武志)

福島地方水道用 水供給企業団

令和7年8月21日、

福島地方水道用水供給企業団事務所において、

令和7年8月企業団議会定例会が開催され、以下の議案が審議されました。

・議案第5号 令和7年度福島地方水道用水供給企業団水道用水供

給事業会計補正予算第1号

・議案第6号 令和6年度福島地方水道用水供給企業団水道用水供給事業会計決算認定の件

・議案第7号 福島地方水道用水供給企業団水道用水供給事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例制定の件(上位法に当たる建設業法施行令の改正に伴う条文の一部改正)

・議案第8号 福島地方水道用水供給企業団監査委員選任の件

・報告第2号 専決処分報告の件(福島県市町村総合事務組合の構成団体の減少に伴う規約変更に係る専決処分の報告)

議案は、いずれも原案通り可決されました。
(報告者 山崎健吉)



ししどたけし
矢野 武志 議員

学力向上には、授業と家庭学習が連動することが重要

当町の全国・学習状況調査結果は

問 全国・学習状況調査結果は。

矢野教育総務課長 全国平均との比較では、小学校は国語が「上回っている」、数学は「やや下回っている」、理

は、小学校は国語が「ほぼ同じ」、算数と理科は下回っている。中学校は、国語が「上回っている」、数学は「やや下回っている」、理

問 全国・学習状況調査結果を踏まえて、昨年度からの改善・未改善点は。

矢野教育総務課長 昨年度からは、国語、算数・数学とも全国平均との差が縮まり、中学校国語は、全国平均を上回る一方、算数・数学において、全国平均との差は縮まったものの、全国平均にまで到達していない。

問 今年度は具体的にどのような取り組みを行うのか。

矢野教育総務課長 昨年度は、小・中学校ともに、基礎的問題が解けていない。応用力を伸ばすためにも、基礎の確実な定着が必要。小中学校とも、一人一人の学習支援ソフトと連動したA・ドールによる個別学習等を実践する。

問 県の「授業改善ブランドデザイン」にどう取り組むのか。

矢野教育総務課長 授業改善の3つのポイントを意識し、教員

問 県北教育事務所より指導主事を招き、指導を受けているとのことだが、その成果は。

矢野教育総務課長 昨年度は、園で、幼児教育の大切なポイントについて助言を頂き、指導に活かすことができた。

問 全国トップレベルの学力を維持している県では、要因として学校と家庭の連携をあげるための見解は。

矢野教育総務課長 望ましい生活習慣を身につけ、授業と家庭学習が連動することが学力向上につながる。

問 家庭教育は家庭環境に左右される。より良い家庭環境を整えるためのアドバイス、方策等は。

矢野教育総務課長 学校と家庭が家庭学習の在り方について語り合う機会を今後も継続していく。

水泳授業の実態は

問 水泳授業のプール利用は。

矢野教育総務課長 今年度は、6月から7月にかけて、小学校では各学年12時間、中学校では各学年9時間の水泳授業を実施した。

問 水泳授業の民間委託が広がっているが、当町の考えは。

矢野教育総務課長 今後老朽化が進み、さらには、児童生徒数の減少に



県北中学校プール(写真は平成26年落成当時)



過疎地域持続的発展 計画の進捗状況

基幹産業の振興状況は

問 昨年度、地区計画を作成したが、今後はどのように活用するのか。

大勝産業振興課長 今後、担

より、耕作が出来なくなる可能性がある農地や地域において、どの程度集約化が進んでい



やまざきけんきち
山崎健吉 議員

問 スマート農業と稼げる農業についての具体策はあるのか。

村上町長 町ではスマート

農業の実施により農業経営の適正化と人手不足の解消を図るため、補助事業によりGPS付ト



GPS付トラクター

るかを地図上に反映する。これを活用し農地の集積・集約を進め、農業経営の適正化を進める。

ラクターの運用や自動草刈り機を導入した。また、稼げる農業を実現するために、最新の技術や機械化による省力化を推進していく。これにより高品質な農産物を生産し、安定的な収入を確保できるよう取り組んでいく。

問 基幹産業としての今後の農業のあり方は、どのように考えているのか。

村上町長 農業を持続可能な産業として

発展させるため、農業経営の支援、担い手の確保及び営農環境の整備に積極的に取り組む。

市街化調整区域における住宅再建築は

問 市街化調整区域内で、特例により再建築を認める規制緩和の内容は。

中條建設課長 福島県は、線引き前住

宅（昭和45年10月以前に建築された住宅）が除却された場合に、これまででは再建築できないという運用をしてきたが、一定の条件を満たした場合は、除却後の敷地に住宅の再建築を認めるとした。

問 過疎計画の継続は今後もあるのか。

佐藤企画調整課長 当面、過

疎地域の指定の解除は困難で、指定が継続される見込みだ。

問 今回、4町（国見・桑折・鏡石・会津美里町）が規制緩和された理由は。

中條建設課長 市街

化調整区域における再建築規制が空き家の除却を妨げる要因と考えられてきた。また、空き家の流通促進の重要性なども考慮され、今回の見直しとなったものとして理解している。

問 現在、調整区域内に該当する空き家は何軒あるのか。

中條建設課長 令和2年

の調査では127件。このうち緩和対象となる空き家の数は把握できていない。

問 この特例により空き家の取り壊しに弾みがつくのか。

中條建設課長 今回の規

制緩和により、除去に踏み切る場合もあると考えられる。



国見町内の中山間地域（写真は内谷地区）



将来に向けた インフラ整備・維持

橋梁整備の状況は

問 町内に127
か所ある橋梁の
安全対策は。

中條建設課長 平成26年
度から5年

に1度の定期点検が義務化され実施しており、結果をもとに修繕に取り組んでいる。日常的な維持管理として、道

路監視委員によるパトロールや簡易修繕を行っている。

問 点検周期を5
年とする根拠は。

中條建設課長 国の道路
橋定期点検

要領に基づき概ね5年に一度が基本とされているが、架設状況や橋梁の状態によつては5年より短い周期での点検が望ましいとされている。なお、町内では点検周期を早めるべき橋梁は指摘されていない。

問 インフラの長
寿化を図る対策
は。

中條建設課長 橋梁に係
る長寿命化

計画を令和2年1月に作成し5年周期の中で最初の4年ですべての橋梁の点検を行い、5年目に修繕時期や修繕方法を検討して長寿命

化計画に基づき適切な修繕を行い長寿命化を図ってまいりたい。

問 住民主体で簡
易的な橋の点検
などを担う「平田村モ
デル」の報道をどの様
に見ているのか。

中條建設課長 「平田村
モデル」は

インフラの維持管理における協働のひとつであると理解している。

子ども議会とは

問 子ども議会は
学校の授業の一
環なのか、行事として
行っているのか。

矢戸教育総務課長 子ども議
会につきま

しては、授業の一環として行っている「町づくりの課題を考える」テーマで、総合的な学習の時間と位置付けている。

問 自分の地域は
自分で守る気運
の醸成に繋がる事になる。その気運を高める
方策は。

村上町長 高齢化等によ
り地域での活動

が厳しく、新たな負担増の取り組みは困難と考える。今後は、クリンアップ作戦などの中で工夫を加えながら気運を醸成していく必要があると考える。

については、真摯に受け止め事業に生かしていく。

問 子どもたちの
意見・要望が町
政に反映されれば、魅
力を感じ未来の町職
員・町議員として活躍
してくれるのでは。

石幡教育長 子ども議
会を通じて

地域社会に主体的に関わる態度を育成することとは、将来、町を担う人材として成長していく素地になるものだと考えている。

問 子ども議員た
ちの意見は
町民意見・要望と
考えるならば、そ
の結果はどうなっ
たのか。

矢戸教育総務課長 子ど
も議会

の意見は町民からの声と位置づけ、町政運営上の参考としている。今後
も実施可能な提案



わたなべかつひろ
渡辺勝弘議員



橋梁点検（徳江大橋）の様子



毎年開催されている子ども議会の様子



道の駅国見交差点の歩車分離式信号機設置の進捗は

令和3年3月から
令和7年3月質疑の「追跡」

問 「令和4年9月議会」

県道46号線（白石国見線）のガードレールは撤去修繕が行われたが、一部区間が撤去されたままになっている。今後の対応は。



かほくら たかし 議員
蒲倉 孝

中條建設課長 保原土木
事務所は引き続き予算確保に努め、インターチェンジ入口からニュータウン付近までの区間にガードパイプを設置したい考えであり、町も引き続き要望していく。

問 国見インターチェンジから来町される方々が多い。この道路は国見町の「顔」です。定期的な除草作業は出来ないか。

中條建設課長 引き続き県に要望していく。

問 「令和4年9月議会」

県道107号線（赤井畑国見線）は、県が令和4年度中に現地調査に入るとの答弁があったが、その後の進捗は。

中條建設課長 令和5年度に用地測量し令和6年度に物件調査を実施しており、令和7年度と8年度に用地買収を進め、その後工事着手の予定と県に確認している。

問 「令和5年3・9・12月、令和6年3月、令和7年3月議会」

観月台公園の改修工

事は、はなみ橋およびつきみ橋は応急処置で渡れるようになったが、今後の対応は。

中條建設課長 令和6年度に基本計画をまとめており、今後、具体的な整備方針を検討する。

問 観月台公園も「国見町の「顔」のひとつです。雑草を放置せず、綺麗な公園を保つ事は出来ないか。

中條建設課長 引き続き、適時適切な維持管理に努める。

問 「令和5年12月・令和7年3月議会」

藤田駅前ロータリーの改善は、設計段階からどのように進んでいるのか。

中條建設課長 実施計画を進めるにあたり、住民説明会を実施し、皆さまの意見



道の駅国見交差点

を参考にしながら、進めていく。

他に左記の質問もしております。

令和3年3月・令和6年3月議会：道の駅国見「あつかしの郷」水素ステーション整備イオンモール伊達開業の相乗効果による誘客施策

令和3年12月議会：防犯カメラを設置検討と今後の防犯対策

令和4年12月議会：大坂住宅リノベーション事業

令和5年6月議会：官民共創コンソーシアム事業およびカブコム事業
令和7年3月議会：中度難聴者補聴器購入補助金の申請状況



こばやしせいじ 議員
小林聖治

現場課題に対応した 人材育成は

職員採用のための活動は

問 職員採用試験
において、わが

町も含め全国的に新卒志願者が減少傾向にあるが、わが町においてはどのような広報や採用活動を行っているのか伺う。

村上総務課長 広報くみみ、ホーム

問 現在の職員研修について、現場課題に対応した人材育成が必要だと思うが町の考えは。

村上総務課長 職員の課題解決のためのスキルや、判断力の習得は、重要かつ必要なことであり、その育成体制の構築は喫緊の課題であると考えている。今後多様化する行政課題に対応できる能力を有する職員を育成し、行政の存在意義である、住民福祉の向上に努めていきたい。

村上総務課長 職員の課題解決のためのスキルや、判断力の習得は、重要かつ必要なことであり、その育成体制の構築は喫緊の課題であると考えている。今後多様化する行政課題に対応できる能力を有する職員を育成し、行政の存在意義である、住民福祉の向上に努めていきたい。

問 町の新卒志願者の採用人数は。

村上総務課長 最近3力

用人数は、令和4年度2名、5年度3名、6年度0名となっているが、6年度においては社会人採用枠の募集を

公務員倫理の徹底を

問 一連の国見町の問題を明らかにした新書が発刊され、全国的に大きな反響を得ている。町においては官製談合防止法等研修会に参加したと聞き

及んでいるが、その研修対象者の選定と法令遵守についての町の姿勢を伺う。

村上総務課長 全職員を対象として、7月に公正取引委員会主催のオンラインにより、入札談合の背景、要因等具体的な事案を

もとに、職員の関与の防止と仕組みづくりについて研修会を開催した。今後とも、町民から信頼される町政実現に向けて、法令遵守による職務の適正な実行と、公務員倫理の徹底を図るため、定期的な研修開催に努めていきたい。

問 柔軟な勤務制度への改善が求められている昨今、子育て世代の職員が安心して働き続けられるか。正は進んでいるのか。

村上総務課長 妊娠、出産、育児と仕事の両立を図るため、国、県に準じた制度を設け、積極的な取得を促すとともに、取得しやすい職場環境づくり

問 県や外部機関への研修派遣は、役場組織にとって新たな風を吹き込む好機であると考えますが、町に

あると考えるが、町に

おいては、そういう活用をされているのか伺う。

村上総務課長 町では現在、派遣研修は行っていないが、短期的研修としては、自治研修センターでの新採用職員研修、その後の階層別の研修、加えて各部署においては、専門知識の習得やスキル向上のため、各種の研修に参加している。



二度と起こしてはいけない！
コンサルに誘導された救急車事業



財産処分情報の公開へ

公有財産の売却処分と情報公開は

問 令和3～6年
度の普通財産処
分5件すべて随意契約
だが、原則は入札では
ない。

村上総務課長 売払要綱
には、入札
または随意契約と定め
られている。

問 契約公文書に
は随契約の経緯が
記載されているはず。



議員 佐藤 孝 氏

4件は経緯の記載がな
い。

村上総務課長 随契約理
由の記載は確
認できなかった。

問 不備を認めた
答弁だ。また、
公開資料はほとんど黒
塗り、売払の内容は
当事者以外わからない。
桑折町では、売却先の
個人情報を除いて面積
や単価を公表している。

村上総務課長 個人を特
定できる情
報もあり部分開示とし
ている。

問 随契約の経緯も
地番も面積も単
価も公表しているはず。

価も公開しない文書は
部分開示でなく全面不
開示だ。町民の財産で
ある公有地売払情報は
公開すべき。

村上総務課長 行政の透明性
と公平性の確保
のために、

くみに農業ビジネス訓練所の 運営見直しは

問 農業ビジネス
訓練所への県補
助の見直しは。

大勝産業振興課長 現在、詳
細情報はな
い。

問 6年度事業費
のうち人件費は、
大勝産業振興課長
759万円
事業費2
のうち72%の1981
万円である。



町内にある公有地の一例(泉田地区)

から、今後は原則公開
としたい。

問 訓練所運営経
費の50%は生産
農産物販売で補うとし
た自走方式の現状は。

大勝産業振興課長 6年度は
1379万
円の目標に対し、54
1万円の実績である。

問 目標の半分も
ない。全体経費
比率では19%。これま
でもこういう数字だ。

6年度は2117万円
も町が直接持ち出して
おり、自走方式は破綻
した。

大勝産業振興課長 運営方式
や財源確保
については、見直し
が必要と考えている。

問 卒業研修生19
名中14名が町外
であり、町外者の育成
のため町の財源を出す
にも限界がある。運営

形態の抜本的見直しを
開始すべきでは。

村上総務課長 運営形態見直
しのため、全て
の可能性を早急に検討
する。

年度内に協議開始へ

問 スタート時期
は。

村上総務課長 今年度内から
開始したい。



くみに農業ビジネス訓練所

議員活動報告書

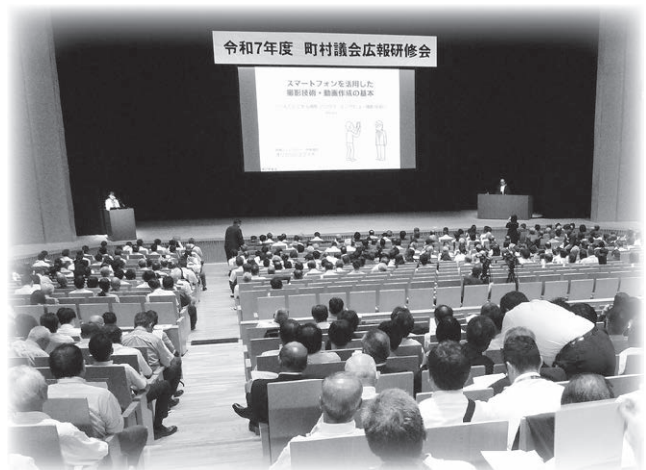
令和7年6月議会～9月議会前まで

| | | |
|---------------|-------------------------|------------------|
| 6月12日 ～16日 | 令和7年第1回定例会6月会議 | 全議員 |
| | 議案調査会 | 全議員 |
| | 総務文教常任委員会 | 総務文教常任委員 |
| | 産業建設常任委員会 | 産業建設常任委員 |
| 6月13日 | 広報常任委員会 | 広報常任委員 |
| 6月15日 | 福島県消防協会伊達支部幹部大会(伊達市) | 議長 |
| 6月16日 | 議会運営委員会 | 議長ほか6名 |
| | 全員協議会 | 全議員 |
| 6月18日 | 令和7年度自衛隊国見町家族会総会 | 議長 |
| | 福島都市圏伊達地域道路整備促進協議会総会 | 議長、副議長、産業建設常任委員長 |
| 6月22日 | 国見町消防団定期点検 | 全議員 |
| 6月24日 | 広報常任委員会 | 広報常任委員 |
| 6月25日 | 例月出納検査 | 監査委員 |
| 6月26日 | 伊達郡町村議会議長会(福島市) | 正副議長 |
| | 伊達郡振興懇談会(福島市) | 正副議長 |
| | 福島地方水道用水供給企業団例月出納検査 | 議長 |
| 7月1日 | 町村議会広報研修会 | 広報常任委員 |
| 7月2日 | 伊達地方消防組合議会全員協議会 | 組合議員 |
| | 伊達地方消防組合議会臨時会 | 組合議員 |
| 7月9日 | 広報常任委員会 | 広報常任委員 |
| 7月11日 | 議会改革推進会議 | 全議員 |
| 7月15日 | 伊達地方衛生処理組合議会全員協議会 | 組合議員 |
| 7月17日 | 令和7年度国見町子ども議会 | 全議員 |
| 7月18日 | 議会運営委員会 | 議長ほか6名 |
| | 議員懇談会 | 全議員 |
| | 全員協議会 | 全議員 |
| 7月24日 | 福島地方水道用水供給企業団例月出納検査事前説明 | 議長 |
| 7月25日 | 議会モニター会議 | 全議員 |
| | 議会報告懇談会意見要望手交 | 議長、広報常任委員長 |
| | 伊達郡町議員大会(川俣町) | 全議員 |

| | | |
|-------------|--------------------------|------------|
| 7月26日 | 川俣町合併70周年記念式典 | 議長 |
| 7月28日 | 例月出納検査 | 監査委員 |
| | 民生委員児童委員連絡協議会 | 議長 |
| 7月30日 | 産業建設常任委員会 | 産業建設常任委員 |
| | 福島地方水道用水供給企業団例月出納検査 | 議長 |
| 8月2日 | 令和7年度国見夏まつりオープニングセレモニー | 議長 |
| | 盆踊り大会コンテスト審査員 | 議長 |
| 8月6日 ～7日 | 伊達地方消防組合議会先進地視察研修 | 組合議員 |
| | 伊達地方衛生処理組合議会全員協議会 | 組合議員 |
| 8月7日 | 伊達地方衛生処理組合議会臨時会 | 組合議員 |
| | 福島地方水道用水供給企業団8月定例会事前説明 | 副議長 |
| 8月8日 | 総務文教常任委員会 | 総務文教常任委員 |
| 8月9日 | 徳江豊年盆踊り | 議長 |
| 8月14日 | 小坂地区豊年仮装盆踊り大会 | 議長 |
| 8月18日 | 令和7年度町村議会議長・事務局長研修会 | 正副議長 |
| 同日 ～27日 | 決算審査 | 監査委員 |
| | 議員懇談会 | 全議員 |
| 8月21日 | 全員協議会 | 全議員 |
| | 議会改革推進会議 | 全議員 |
| | 福島地方水道用水供給企業団8月定例会(福島市) | 副議長 |
| 8月25日 | 議会運営委員会 | 議長ほか6名 |
| | 全員協議会 | 全議員 |
| | 福島地方水道用水供給企業団例月出納検査(福島市) | 副議長 |
| 8月28日 | 例月出納検査 | 監査委員 |
| 同日 ～29日 | 全国町村議会議長広報研修会(東京都渋谷区) | 広報常任委員ほか1名 |
| | 広報常任委員会行政調査(埼玉県小川町) | 広報常任委員ほか1名 |
| 8月29日 | 決算審査講評 | 監査委員 |



令和7年度国見町子ども議会



全国町村議会議長広報研修会

意見交換結果に対する 町からの回答

4月19日(土)・20日(日)に開催した議会報告懇談会での意見交換に対する町からの回答についてお知らせいたします。

質問 要望

公立藤田総合病院から産婦人科がなくなった件について、伊達地方には産婦人科を担当する医療機関がなく、公立藤田総合病院で出産できない。産婦人科を設置できない理由及び今後設置の見込みはあるのか。



総務課

現在、常勤医師のいない産婦人科等と患者数に対して常勤医師が不足している内科等の常勤医師及び全体的に不足している看護師の確保について、県に支援を強く要望していきます。

質問 要望

空き家対策についてだが、町内にも住む人がいなく、処分に困っている家がある。調査するだけでなく、町としての対策なり簡単に処分できる方法はないのか。



建設課

今年度、空家等対策協議会を立ち上げ、計画策定に向けた協議をスタートさせるとともに、空家調査と所有者アンケート調査を実施しています。

この結果を踏まえ、適切な管理保全、空家の利活用などについて検討してまいります。

空き家(イメージ)



質問 要望

観月台体育館跡地に、災害時に対応できる多目的施設を造るよう議員からもバックアップしてほしい。平時は体育館として利用でき、災害時には避難所として対応できるように整備してもらいたい。上野台の体育館では、藤田のお年寄りで、足(車)がない人はあそこまでは行けない。聞くとところによると、町の考えは進入道路の問題解決が先であると聞いているが、進入道路は現在の1カ所があれば十分だ。この件は早急をお願いします。

多目的に考えてほしい。町が想定しているのは多目的施設だと思う。

そんなにバスが入ることがあるのか、道路を造って施設のスペースがなくなったら笑いものである。



住民 防災課

観月台体育館跡地の利用については、目的、用途等を精査しながら検討を進めます。

建設課

また、町道改良についても、跡地利用の方向性とともに検討を進めながら、車両が交通しやすい道路構造としたいと考えます。

生涯 学習課



現在の観月台体育館跡地

質問
要望

道の駅について、白石の道の駅ができれば、今までのような仙台方面からの集客は見込めなくなる。過疎地なので、公立藤田総合病院や道の駅に行って良かったと感じてもらえる、何か人を引き寄せる工夫が必要と思う。



産 業
振興課

今後も「道の駅国見あつかしの郷」の強みを活かしたマーケティング戦略に取り組んでいきたいと考えます。

質問
要望

上野台運動公園総合運動場の門扉が開けづらくけがをした。開けっ放しにしておけないか。以前生涯学習課に聞いたときは、教育長がいなかったので決められないとの回答だった。今度教育長が決まったのであらためて回答をもらいたい。グラウンド・ゴルフで週2回使用している。



生 涯
学習課

利用団体や上野台管理人(上野町内会長)などからご意見をいただき、調整した結果、施設管理上、開放しないこととしました。また、グラウンド・ゴルフ部の方々の要望を受け、門扉を部分的に開閉できるように改良しました。

質問
要望

福祉施設に勤めているが、町の補助が薄いと思った。草刈は施設の職員がやっている。施設外の木々の伐採等を町に要望したところ予算がないと言われた。そこで、町の許可をもらい木々の伐採し、川の掃除をした。現場を見てほしい。町のほうで対応してもらえようと言ってほしい。



企 画
調整課

小坂緑住区内で国見町土地開発公社が保有する土地になりますが、ご迷惑をお掛けし、申し訳ございません。適正管理と予算確保に努めます。

質問
要望

総合計画審議会についてだが、昨年は2回しか会議を開いていない。もう少し開催しても良いのではと思うが、どうも町からの緊張感が感じられない。メンバーの人選についても、ほとんど町内の利害関係団体の代表者ばかりで現場の人がほとんどいない。今や外部からの意見を取り入れる時代なのに閉鎖的に感じる。今の時代に合った人選、メンバー構成をしてほしい。



企 画
調整課

今年度は、6次国見町総合計画(計画期間10年間の5年目)の中間見直しとして、総合計画審議会を4回開催予定です。また、総合計画審議会とは別に5つの専門部会を3回ずつ開催し、分野ごとに集中審議を行います。専門部会の委員には、各組織の代表者に拘らないとともに女性や若い方を積極的に選出するなど、メンバー構成にも配慮しています。

質問
要望

藤田病院への送迎時、4号線に向かって病院へ右折するとき、道路のわだちを超える際の車両の揺れがひどく、乗車している方に身体的な負担がかかる。県道なので、町からも改善するように県に言ってほしい。こういった意見があったら、そこを見に行してほしい。



建設課

県道のため、県(保原土木事務所)に要望します。



わだちが目立つ公立藤田病院前交差点

私たちの町内会

第3回 第一町内会

第一町内会は、森江野地区にあります。位置としては、滝川、大枝街道（県道五十沢国見線）、上野台運動公園に挟まれた地区です。現在は58戸です（令和7年9月現在）。地区内は水田や畑地が約7割程度を占めています。

現在は「第一町内会」と名乗っております。古くは「第一部」と呼んでおりましたが、時代とともに「部落」から「町内会」へ変わりました。地元としては、元々の呼び方の方が実情に合っていると思います。

第一町内会では、毎週木曜日の午前10時から、通いの場「しゃんしゃん」と長生きクラブ」を開催しております。新型コロナ流行前は



「通いの場」で行っている体操の様子

15名程度が参加しておりますが、現在は5〜10名のリーダーが中心となり活動しております。その中には90代の方もおりますが、身体全体および頭脳もしっかりしていて、とても90代とは思えないほどです。その方は、若い時分からよく働かれていたとのことですので、当町内会では「いきいきサロン」も毎月第3水曜日に開催しております。

町内会全体に言えることですが、若年層の人口が減っているのが心配です。何か活性化の起爆剤がないかと思う日々です。



第一町内会会長
宍戸 茂さん

「小川町議会」

広報委員会に学ぶ」

令和7年8月28日〜29日広報研修・行政視察。

初日は、渋谷公会堂にてマンネリ化・パターン化した広報紙を、いかに読んでもらうかを探った。そのためにインタビューを活用。記事や地域に密着した題材を選び、イベント開催情報や写真だけでなく、住民参加の紹介や主催者の苦労などを掲載。マンネリ化した、広報紙から脱却できる。

2日目は、埼玉県比企郡小川町議会の広報委員会に行政視察。

「議会広報紙は、町の広報誌と変わらない紙面や内容では読んでもらえない。手に取って読んでもらうためには、広報委員会の妥協を許さない」と話す広報委員会であった。

また、若者がチャレンジできる町として、議会独自の座談会を開催し、広く若者・町民から情報を得ている。

最後に、徹底して議員一丸とな

って広報に取り組んでいる小川町議会広報委員会に学んだ。



小川町議会での視察研修の様子

編集後記

9月23日、義経まつりが大盛況のもと開催されました。そこで感じたことは、藤田中心市街地にすくく活気があったということでありました。

国見町民の約4倍もの多くの方々が訪れ、思い思いに義経まつりを楽しんでいただきました。

過疎化に向かっていくのが、関係人口を増やし、継続的なつながりを深めて、人口増に向けて反転攻勢するチャンスではないかと感じました。

町の歴史や文化を凝縮したすばらしい要素を発信し、地域経済の活性化のため、議員として動いていきます。

広報常任委員会

| | |
|------|-------|
| 委員長 | 蒲倉 孝 |
| 副委員長 | 小林 聖治 |
| 委員 | 山崎 健吉 |
| 同 | 渡辺 勝弘 |
| 同 | 八巻喜治郎 |
| 同 | 斎藤 樹 |

